

中南米（諸国）の経済規模（GDP）あれこれ（2011）

（IMF発表の最新のランキングより）

1. 中南米全体のGDPは世界全体の8%。
2. 中南米1位のブラジルは世界ランキングで堂々第6位（前年の2010年から英国を抜いて順位を上げた）。＜場合によっては近年中にフランスを抜くかもしれない＞
3. 中南米第2位のメキシコも世界ランキングは第14位（前年と順位変わらず）。
4. ブラジルの経済規模は中南米全体の44%、メキシコは21%。即ち、ブラジルとメキシコの2か国で、中南米全体の約2/3を占める。
5. 中南米第3位のアルゼンチンは台湾より小さい。
6. コロンビアは前年からベネズエラをかわして中南米第4位に上昇。
7. MERCOSUR は中東全体とほぼ同じ規模。
8. 「太平洋同盟」（メキシコ、コロンビア、ペルー、チリ）は、アフリカ全体、ロシア、カナダ、インドより大きい。
9. メキシコと韓国はほぼ同じ規模。 チリはシンガポールや香港とほぼ同じ規模。
10. SICA はニュージーランドとほぼ同じ規模。
11. 一国レベルで中南米全体の規模を上回っているのは米国、中国、日本のみ。＜近年の成長率から見て、数年内に中南米全体が日本を上回る可能性はあるかも知れない＞
12. 前年（2010）に世界第100位、中南米第16位であったボリビアが順位を上げ、世界第96位、中南米14位となった。そのため、エルサルバドルとトリニダード・トバゴはボリビアの後塵を拝するようになった。